

第2回目黒区移動等円滑化促進方針及びバリアフリー基本構想推進協議会 会議録

|      |   |
|------|---|
| 日時   | 令和6年11月8日(金) 15時00分～16時10分  |
| 会場   | 目黒区総合庁舎 本館4階 政策会議室  |
| 委員   | <p>【出席】</p> <p>寺内 義典 会長 国士舘大学(理工学部 理工学科 教授)</p> <p>丹羽 菜生 副会長 中央大学(研究開発機構 機構准教授)</p> <p>島崎 孝好 委員 目黒区竹の子クラブ連合会(会長)</p> <p>岸井 泰子 委員 目黒区障害者団体懇話会(ニッチの会会長)※</p> <p>依田 悦子 委員 目黒区商店街連合会(副会長)</p> <p>浅海 美恵子 委員 目黒区町会連合会(上一東町会会長)</p> <p>小林 節子 委員 目黒区住区住民会議連絡協議会(中根住区住民会議会長)</p> <p>山本 礼子 委員 めぐろ子ども子育て連絡会(めぐろ子育てマップ作り隊代表)</p> <p>平井 靖範 委員 国土交通省 関東運輸局 交通政策部 バリアフリー推進課長</p> <p>菊池 信久 委員 国土交通省 関東地方整備局 東京国道事務所 交通対策課 建設専門官</p> <p>山下 邦洋 委員 東京都 建設局 第二建設事務所 管理課長</p> <p>五島 雄一郎 委員 東急電鉄(株) 経営戦略部 総括課長※</p> <p>濁澤 雅 委員 京王電鉄(株) 鉄道事業本部 計画管理部 計画担当課長※</p> <p>次郎丸 健司 委員 東急バス(株) 運輸事業部 計画部 運輸営業グループ課長</p> <p>窪田 貴伸 委員 警視庁 目黒警察署 交通課長※</p> <p>原 泰朝 委員 警視庁 碑文谷警察署 交通課長</p> <p>保坂 春樹 委員 目黒区健康福祉部長</p> <p>照井 美奈子 委員 目黒区都市整備部長</p> <p>清水 俊哉 委員 目黒区街づくり推進部長</p> <p>※:代理出席</p> <p>【欠席】</p> <p>武山 信幸 委員 東京都 都市整備局 都市基盤部 地域公共交通担当課長 交通政策担当課長(兼務)</p> <p>【事務局】</p> <p>目黒区都市整備部都市計画課</p> |
| 次第   | <p>1 開会</p> <p>2 議題</p> <p>(1) 特定事業等の進捗状況</p> <p>(2) 特定事業等の取組事例</p> <p>(3) 区内における最近のバリアフリーの取組</p> <p>3 閉会</p>   |
| 配布資料 | <p>1 座席表</p> <p>2 目黒区移動等円滑化促進方針及びバリアフリー基本構想推進協議会委員名簿</p> <p>3 議題資料</p> <p>4 (令和5年度)事業進捗状況調査票</p> <p>5 目黒駅周辺地区整備計画 概要版</p> <p>6 意見票</p>  |

■会議要旨

|      |          |
|------|----------|
| 1 開会 |          |
| 会長   | (開会あいさつ) |
| 事務局  | (資料確認など) |

|             |  |
|-------------|--|
| 会長          | <p>次第に沿って進めさせていただく。議題（１）（２）をご説明いただき、一度ここで質疑応答の時間を設けさせていただく。その後に、議題（３）をご説明いただき、最後にも質疑応答の時間を設けさせていただく。</p> <p>それでは、議題（１）（２）について、事務局から説明願う。</p>   |
| <b>2 議題</b> |  |
| 事務局         | (議題（１）（２）について説明)   |
| 会長          | ただ今の説明で、不明な点等がある方は挙手をお願いしたい。   |
| 委員          | <p>特定事業等の進捗状況について説明をする際は、写真があると分かりやすくなるのではないかと。例えば、「エスコートゾーン設置の検討」という事業があるが、これは完了しているのか。</p>   |
| 事務局         | <p>今後は、分かりやすい資料作成及び説明に努める。</p> <p>学芸大学駅周辺地区の「エスコートゾーン設置の検討」については、まだ未着手である。計画期間に何かしらの取組ができるように努める。</p>  |
| 委員          | <p>バリアフリー基本構想の議論においては、「あんしん歩行エリア形成事業」や「押しチャリキャンペーン」のような事業も大切であるが、障害がある方に向けた、「視覚障害者誘導用ブロック敷設」のような事業について、より深い議論を行うべきと考える。</p> <p>事業者への教育という項目を基本構想で位置づけている自治体もある。本日は交通事業者の方もご参加いただいているが、鉄道やバス以外にも、ホテルやタクシーの従業員の方が、障害のある方への対応について、しっかり理解できているのかという教育も、心のバリアフリーとして重要な視点である。他の自治体では、障害当事者の方が中心となり、街を見て、使いにくいところや、どうすればより良くなるかなどを議論する場もある。目黒区についても、より充実した取組ができればと思う。</p> |
| 事務局         | <p>鉄道やバスの事業者の方からは、障害者理解の研修等に取り組んでいるという話は聞いているところである。</p> <p>他の自治体の事例については、取り入れられる取組については目黒区でも検討を行い、バリアフリー化の推進に努めていきたい。</p>   |
| 委員          | <p>緑道等、色々と整備していただいていると思う。</p> <p>道路のカラー化という話があったが、緑やレンガ色などの色を使っているが、何か意識して色分けされているのか。白内障が強い方などは、白線が光って見えにくいという話を聞いたことがある。</p> <p>緑道にある植木がはみ出して、目に当たったり、周りが見えにくかったりということがあるので、対応していただきたい。</p>   |
| 事務局         | <p>例えば、資料にある自転車ストップマークについては原則白色で設置しているが、白色が見えにくいという点については、どのような工夫ができるのか検討したい。</p> <p>緑道の植木については、日々の維持管理の中で点検をしているが、区民から区LINE公式アカウントを活用して危険な箇所等を区に通報する取組も実施している。このような仕組みを活用し、今後も対応していきたい。</p>   |
| 会長          | <p>そもそも自転車ストップマーク自体が、自転車がなかなか止まってくれないという悩みもあるかと思うが、特段問題がある箇所については、何か対応を検討することができれば良いと思う。</p>   |
| 委員          | <p>学芸大学駅の押しチャリキャンペーンはとても良い取組だと感じた。この取組はどの</p>  |

|     |   |
|-----|---|
|     | <p>ようなメンバーで、何回くらい開催されているのか。また、区内の他の商店街等でも実施されているのか。</p>   |
| 事務局 | <p>商店街を中心に実施している取組であるが、具体的な人数や、他の地域での実施状況については、把握していない。</p>   |
| 委員  | <p>学芸大学駅については、駅を挟んで商店街が存在しており、駅構内を自転車で走り抜ける人が多く、押しチャリキャンペーンを実施していると聞いている。区内の他の駅で、構内を自転車が走り抜けるというような場所はあまり聞いたことがない。</p>  |
| 委員  | <p>商店街では、自転車が沢山走っており、携帯を見ながら歩いている人もよく見かける。駅構内だけでなく、商店街でも実施していけたら良いと感じた。</p>   |
| 事務局 | <p>自転車の乗り方等は非常に問題視されているため、交通安全対策のイベント等を活用しながら、区としても引き続き対応していきたい。</p>  |
| 会長  | <p>続いて、議題（３）について、事務局から説明願う。</p>   |
| 事務局 | <p>（議題（３）について説明）</p>  |
| 会長  | <p>ただ今の説明で、不明な点等がある方は挙手をお願いしたい。</p>   |
| 会長  | <p>交通安全特定事業計画の紹介がされていたが、これはあんしん歩行エリア形成事業との関わりはあるのか。</p>   |
| 事務局 | <p>交通安全特定事業計画は、バリアフリー法に基づいて今年の６月に東京都公安委員会において作成されたものであり、あんしん歩行エリア形成事業とは別の扱いである。</p>   |
| 会長  | <p>以前、ゾーン 30 やゾーン 30 プラスの話をしていただいたこともあるが、交差点アプリも含めて交通安全に取り組んでいただきたい。</p>  |
| 委員  | <p>油面公園リノベーション工事について、小学校への出前事業をしたということだが、どのような内容だったのか。</p> <p>赤ちゃんからお年寄りの方まで利用する公園だと思うが、幅広く意見を聞いたのか。</p>  |
| 事務局 | <p>令和５年６月に、油面小学校４年生の３クラスを対象に、公園の良いところや気になるところ、欲しい遊具などについてグループで考える出前授業を実施した。また、肢体不自由のある児童たちの公園利用の実情を把握するため、油面小学校わかたけ学級の教諭にヒアリングや意見交換を実施した。今後も、広く意見を聞きながら、使いやすい安心安全な公園整備に努めていきたい。</p> |
| 委員  | <p>公園整備後の利用実態や、どこか直してほしいところがないか等についても、意見を聞いていただければよいと思う。</p>  |
| 委員  | <p>公園の事業においても、子供たちが使いやすいというのは前提となるが、障害当事者の方の意見もよく聞いてほしい。</p> <p>本日、障害者団体の方には参加いただいているが、当協議会においては障害当事者の方にも参加いただき、直接ご意見をうかがった方が良いと考える。</p>  |
| 会長  | <p>バリアフリー基本構想の策定時にも、障害当事者の方のご意見をどこまで反映できているのかということは、課題だったと記憶している。策定時には障害者団体の方に集まっていた意見をもらっていたが、本協議会における障害当事者の方の参加という点については、今後どのようにしていくか、事務局と一緒に検討していきたい。</p>                        |
| 委員  | <p>完全なバリアフリーというのはとても難しいことだと感じている。車いすを押している立場だが、どこまで整備されれば、車いすに乗っている本人が納得して、快適に移動することができるかは難しい問題であるが、当協議会委員がバリアフリーについて色々考</p>  |

|             |  |
|-------------|--|
|             | <p>えていただいているということはとてもありがたいことである。何気ない段差でも、障害当事者の方にとっては、とても大きな段差に感じるということは分かっておいていただきたい。</p>                             |
| <p>会長</p>   | <p>少しの段差でも、とても大きな行動の制約を受けるということは、頭に入れておかなくてはならないことである。大学でも障害のある学生の声を聴いて合理的配慮に取り組んでいる。あらためて障害者差別の解消にむけた取り組みを推進していく。</p> |
| <p>3 閉会</p> |  |
| <p>会長</p>   | <p>(閉会あいさつ)</p>  |